

どうする？ 傷んだ道路・育ち過ぎた樹木

議員 ニュータウン誕生から30年余り経過し、道路や樹木に危険性があります。計画的に対応しなければ、費用がかかり過ぎます。地域や地域のシルバーと連携・分担してはどうでしょうか。

市 街区道路は平成28年度から、樹木などは行政主体・地域の補完で進めます。

幹線・準幹線の舗装打ち換えが完了後、地域に確認しながら平成28年度から街区道路を打ち換えます。街区公園は117の内88公園で自治会等と管理協定を締結。街路樹などの管理については行政主体で、日常の草刈りや清掃などは地域の補完で進めています。(都市整備部長)

他の質問 地域担当の課題対応状況、初期火災対応、子どもの安全(通学・子ども110番の家)

安全
整備



美藤和広議員
(志民の会)

広野地域の将来ビジョンは？

議員 市街化区域と市街化調整区域との格差が大きくなる中、広野地域の活気あるまちづくり、特にテクノパーク、カルチャータウンの通勤通学の最寄り駅である広野駅周辺の県・市道拡幅や駅前ロータリーの整備などが必要です。

市 市全体の発展を考え対応します。

全市の発展、全市民の幸せを考えながら取り組んでいます。広野地域には都市計画道路がなく、道路整備等を全部市の負担で行うには膨大な事業費が必要です。地権者、住民の皆さんのご理解を得ながら共に考えてまいります。(市長)

他の質問 生活保護の実態、職員基本条例の早期制定を

地域



前中敏弘議員
(自由民主党・前進)

子育て世帯にインフルエンザ ワクチン助成を

議員 子育て世帯で最も関心があるのは子どもの健康です。特に毎年流行するインフルエンザには気を使っていますが、費用負担から接種しない方が多いと聞き

健康



北本節代議員
(真正会)

ます。ワクチン接種に対し後押しとなる助成を、子育て支援策として検討できないでしょうか。

市 他市の動向も踏まえ制度設計したい。

ワクチン助成は市負担が年々増えています。インフルエンザ等の任意接種ワクチン助成は、子育てに有効な施策ですので他市の動向なども踏まえ、総体として制度設計を検討していきたいと考えています。(市長)

他の質問 有害鳥獣被害防止対策

脳の病気は一分一秒が命取りに、 脳外科医の確保を

議員 市民病院の脳神経外科の医師が2人から1人となり、診療体制が縮小しました。突然襲ってくる脳梗塞や脳出血など、脳の病気は対応が一秒でも遅いと命取りです。一日も早い体制復元を望みます。

市 一日も早い体制復元に向け医大と協議します。

医師不足は全国的な問題となっています。特に脳外科医は絶対数が不足する中で、病院長と再三再四医大を訪問し、ようやく前向きに検討してもよい旨の回答をいただきました。現在その派遣について鋭意協議を続けています。(市長)

他の質問 リハビリセンター誘致、三輪区東谷川の活用、三輪明神窯の活用及び駐車場、三輪旧道の安全対策、桜回廊ウォーク

医療



酒井一憲議員
(自由民主党・前進)

高齢者バス助成をタクシー まで拡充できませんか

議員 高齢者バス・鉄道運賃助成の高齢者外出支援事業は大変喜ばれていますが、地域により交通の利便性が異なり、タクシーへの利用拡充の要望も多々あります。拡充できませんか。

市 見直しも含めて今後の課題です。

バスや鉄道などを含む公共交通機関をどう考えるのかや、対象となる高齢者の増加も視野に入れ、制度自体の見直しも含めて、今後の課題だと考えています。(まちづくり部長)

他の質問 三田市が進めている協働のまちづくり

高齢者



佐貴尚子議員
(無党派)

説明 高齢者外出支援事業：高齢者が家に閉じこもることなく、気軽に外出できるよう、バス・神戸電鉄の運賃を助成する制度。社会参加を助け、生きがいを持った生活を送っていただくことを目的としています。

中学校体育の安全対策は？

議員 柔道の授業中にけがをしたケースがあると聞きますが教訓と対策は？

市 情報を共有し指導計画、事故防止に生かします。

授業を安全に実施するため、県の研修や、市教委主催の体育教員の指導力向上研修を実施しています。今後柔道の授業については軽微なけがでも報告を求め、原因をデータベース化して学校間で情報共有します。学校でのけがで病院にかかった場合には保護者からご報告いただくことになっている件についても再度通知し徹底を図ります。(学校教育部長)

他の質問 再生可能自然エネルギー活用、通学路の安全対策、市民の健康管理への支援強化

教育
安全



長谷川美樹議員
(日本共産党)

特別支援教育の今後は？

議員 教育委員会は審議会を設置して、特別支援教育のあり方について、検討を加えようとしています。学校現場との十分な意見交換が大切だと考えますが教育委員会の方針は？

市 教職員や保護者の声を聞くことは大切です。

特別支援学級の課題と今後のあり方について調査審議し、今年度末には答申をいただく予定です。子どもたちと直に接している現場の声を聞くことは、特別支援教育を効果的に推進していく上で大切だと考え、教職員や保護者から意見を聴き取る予定です。(教育長)

他の質問 高齢化社会到来に向けたハード面の整備、市民の意見募集の応募状況、連節バスの活用

教育



榎田充議員
(志民の会)

水道基本料金の体系を5トンに

議員 県下には単身者や高齢世帯などの少量利用世帯に配慮し、基本料金を(1か月あたり)5トンにしている自治体があります。三田市でも水の節約で(2か月あたり)10トン以下に抑えている家庭にメリットがあるよう、5トン以下にするなどの対策がとれないでしょうか。

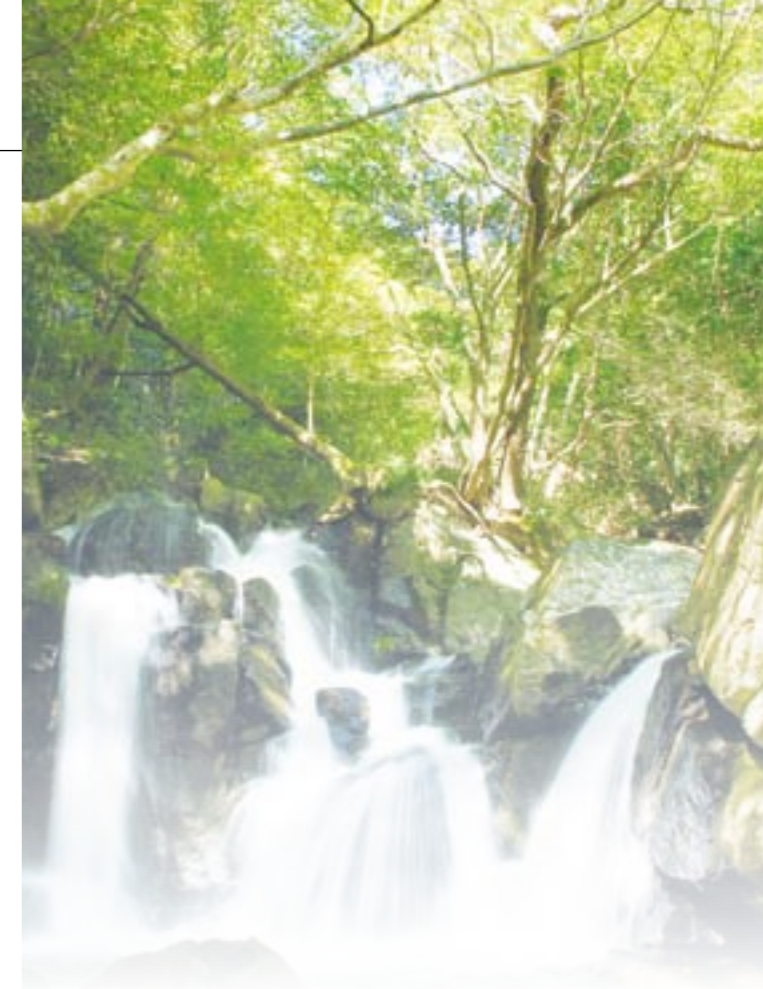
市 平成27年度の県水改定に合わせ検討

供給元である県が平成27年に単価等の改定を予定

生活



中田初美議員
(日本共産党)



していますので、どのような改定になるのかを見極めながら、それまでは今の体系で対応したいと考えています。(市長)

他の質問 生活保護から自立するための支援策、障がい児・者支援、地域経済の活性化施策

説明 水道基本料金：水道料金は2か月ごとの検針データをもとに2か月に一度請求されます。基本水量20トンまでは基本料金のみ請求となり、20トンを超えると水量に応じて加算されます。

武庫川を市民との協働で 親しみある川に

議員 武庫川の周囲では、ごみのポイ捨てが多く、また、子どもたちも川から遠のいています。市民、事業者との協働で武庫川の清掃大作戦や川の生き物調査などを行い、市民や子どもたちが親しみを持てる取り組みが進められないでしょうか。

市 河川環境美化活動や川に関心を持ってもらうことで故郷への愛着も深まる

三田～新三田間をモデル区間とし、周辺住民や関係団体と連携しながら多くの市民が気軽に参加できる取り組みを前向きに検討していきます。(市長)

他の質問 児童の交通事故防止対応、道路や歩道の維持管理、市役所の体質改善

環境整備



肥後淳三議員
(新政みらい)